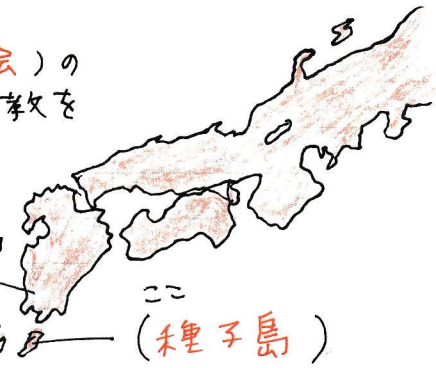
3 ヨーロッパ人の来航と信長

1543年、（ポルトガル）人を乗せた船が鹿児島県（種子島）に流れ着き、この時日本に（鉄砲）が伝わりました。

1549年、アジアで布教していた（イエズス会）の宣教師（フランシスコ・サビエル）がキリスト教を伝えるために日本にやって来ました。

← この人
（フランシスコ・サビエル）
会派（イエズス会）所属。



宗教改革によって、ヨーロッパでカトリック教会の勢力が弱まってきたので、勢力回復のためにアジアへ布教しに来た

最初に上陸した場所は（鹿児島）県だよ。

この頃、（ポルトガル）人や、（スペイン）人のことを（南蛮人）と呼び、この頃の貿易を（南蛮貿易）と呼びました。

↓

主に九州の（平戸）や（長崎）で行われていました。

主な輸入品
（タバコ）
（鉄砲）

主な輸出品
（ガラス細工）
（銀）…資源

日本に伝えられたキリスト教は、九州各地の戦国大名の中にはキリスト教徒になる者もいて、彼らは（キリシタン大名）と呼ばれました。

鳴かぬなら殺してしまえほとときす

↑ この人（織田信長）

最初に全国統一に乗り出したのは、（尾張国）（愛知県）の（織田信長）です。
おわり

デビュー戦である（桶狭間の戦い）で駿河（静岡県）で（今川義元）を破り、勢力をひろげました。